

北海道 公衆衛生学雑誌

ISSN 0914-2630 CODEN HKEZEA

Vol 7 No 1 1993

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第45回北海道公衆衛生学会プログラム

- 学会長 市立函館保健所長 篠田 實
会期 平成5年11月11日・12日
会場 函館市民会館 (函館市湯川町1丁目32番1号)

特別講演

- 1 「遺伝と環境因子の絡み合い—新しい公衆衛生の課題—」
北海道大学医学部教授 近藤 喜代太郎
- 2 「子防接種を考える」
札幌医科大学医学部教授 千葉 峻三

シンポジウム

- 「脳卒中等ケアシステムを実施して—その問題点と今後の課題—」
司会 上磯町海老沢区医院院長 海老沢 健二
市立函館保健所長 篠田 實

第45回 北海道公衆衛生学会

学会長 篠田 賢 市立函館保健所長

副学会長 玉置 明 北海道渡島保健所長

期 日 平成5年11月11日(木)・12日(金)

会 場 函館市民会館

〒042 函館市湯川町1丁目32番1号 (TEL 0138-57-3111)

第1会場 大ホール

第2会場 小ホール

第3会場 大会議室

会場案内図



学会運営についての連絡事項および注意事項

1. 第45回北海道公衆衛生学会に参加の皆様へ

- (1) 会場への入場の際には、講演集代(1,200円)、参加費(学会員は1,000円、非学会員は1,500円)を受付で納めてください。
- (2) 一般講演者には、あらかじめ講演集をさしあげてありますので、一般講演者受付にお越しのうえ、参加費(1,000円)を納めてください。
- (3) 会場内では禁煙になっておりますので、所定の場所で喫煙するようご協力をお願いします。
- (4) 会場内での呼び出しは行いません。

2. 一般講演の皆様へ

- (1) 一般講演の場合、スライド・掛図等は一切使用できません。
- (2) 進行に関しては、座長に一任しておりますが、発表時間8分、討論3分としますので、時間内に終了されるようご協力ください。
- (3) 発表時間(8分)の終了とともに、進行係が合図します。
- (4) 次演者席を各会場の前部に設けてありますので、前演者の発表が始まると同時に、次演者席に着席してください。

3. 一般講演座長の先生へ

- (1) 各座長担当分の講演の進行は、座長に一任いたします。
- (2) 1題につき、発表時間8分、討論3分となっております。
- (3) 次座長席を各会場の前部に設けてありますので、お引き受けいただいた講演が始まる10分前に着席してください。
- (4) 討論の場合は、所属および氏名を述べてから討論に入るよう発言者にご指示ください。

第45回北海道公衆衛生学会 日程

月日	会場	第1会場 (大ホール)	第2会場 (小ホール)	第3会場 (大会議室)	
11 月 11 日 (木)	午 前	学会長挨拶(9:00-9:05)			
		一般講演(9:10-10:05) 成人保健-1 (5)	一般講演(9:15-10:10) 母子保健-1 (5)	一般講演(9:15-10:10) 精神保健 (5)	
		特別講演(10:30-12:00) 「遺伝と環境因子の絡み合い-新しい公衆衛生の課題-」 北海道大学医学部教授 近藤 喜代太郎			
	昼			理事会・評議員会 (12:00-13:00)	
	午 後	総会(13:00~13:30)			
		一般講演(13:40-15:30) 地域保健-1 (10)	一般公演(13:40-15:35) 歯科保健-1 (4) 栄養 (6)	一般講演(13:40-15:45) 感染症 (11)	
特別講演(16:00-17:00) 「予防接種を考える」 札幌医科大学医学部教授 千葉 峻三					
11 月 12 日 (金)	午 前	一般講演(9:00-12:10) 母子保健-2 (9) 歯科保健-2 (8)	一般講演(9:00-12:10) 成人保健-2 (8) 地域保健-2 (9)	一般講演(9:00-11:50) 試験・検査 (7) 食品保健 (3) 健康教育 (5)	
	昼			北海道公衆衛生学雑誌 編集委員会 (12:15~13:00)	
	午 後	シンポジウム(13:00~16:00) 「脳卒中ケアシステムを実施して-その問題点と今後の課題-」 司会 海老沢 健二・篠田 實 (1) 地域の医師の視点から 上野 一義 (2) 看護婦からの提言 極 檀多津子 (3) 理学療法士からの提言 鍋谷 日秀 (4) 保健婦の立場から 竹内 横子 (5) 保健婦の立場から 原田 信子 (6) 保健行政の立場から 風間 利春			

特 別 講 演

(宝館会大) 第1会場	(小一中大) 第2会場	(小一中大) 第3会場	第4会場	日次
◎ 特別講演 1		(00:09-00:08) 特別講演会中		
第1日 11月11日(木) 10:30~12:00		第1会場(函館市民会館大ホール)		
「遺伝と環境因子の絡み合い—新しい公衆衛生の課題—」				
演者 北海道大学医学部教授		近藤 喜代太郎		
座長 市立函館保健所長		篠田 寛		
◎ 特別講演 2				
第1日 11月11日(木) 16:00~17:00		第1会場(函館市民会館大ホール)		
「予防接種を考える」				
演者 札幌医科大学医学部教授		千葉 峻三		
座長 北海道渡島保健所長		玉置 明		

シンポジウム

第2日 11月12日(金) 13:00~16:00 第2会場(函館市民会館小ホール)

「脳卒中等ケアシステムを実施して—その問題点と今後の課題—」

司 会

上磯町海老沢医院院長 海老沢 健 二
市立函館保健所長 篠田 實

シンポジスト

(1) 地域の医師の視点から

国立療養所北海道第一病院 上野 一 義

(2) 看護婦からの提言

函館新都市病院 極 楳 多津子

(3) 理学療法士からの提言

函館新都市病院 鍋谷 昌 秀

(4) 保健婦の立場から

市立函館保健所 竹内 楨 子

(5) 保健婦の立場から

上磯町役場 原田 信 子

(6) 保健行政の立場から

江差町役場 風間 利 春

一般講演座長一覽

番号	氏名	所 属	分類(演題数)	会 場	日 時 間
1	笹出 千秋	苫小牧保健所	成人保健-1 (5)	第1会場	11日 9:10~10:05
2	田中 宏之	網走保健所	母子保健-1 (5)	第2会場	11日 9:15~10:10
3	竹居田和之	留萌保健所	精神保健 (5)	第3会場	11日 9:15~10:10
4	羽田 明	北海道大学	地域保健-1 (5)	第1会場	11日 13:40~14:35
5	楳内 悟	名寄保健所	地域保健-1 (5)	第1会場	11日 14:35~15:30
6	日田 昇一	市立函館保健所	齒科保健-1 (4)	第2会場	11日 13:40~14:25
7	原 美智子	天使女子短大	栄 養 (3)	第2会場	11日 14:25~15:00
8	村松 幸	北海道大学	栄 養 (3)	第2会場	11日 15:00~15:35
9	本間 寛	道立衛生研究所	感染症 (4)	第3会場	11日 13:40~14:25
10	浜島 泉	札幌白石保健所	感染症 (3)	第3会場	11日 14:25~15:00
11	相川 孝史	道立衛生研究所	感染症 (4)	第3会場	11日 15:00~15:45
12	石田 明	旭川医科大学	母子保健-2 (4)	第1会場	12日 9:00~ 9:45
13	後藤 良一	千歳保健所	母子保健-2 (5)	第1会場	12日 9:45~10:40
14	和田 聖一	岩見沢保健所	齒科保健-2 (4)	第1会場	12日 10:40~11:25
15	花田日出夫	室蘭保健所	齒科保健-2 (4)	第1会場	12日 11:25~12:10
16	神山 昭男	北海道大学	成人保健-2 (4)	第2会場	12日 9:00~ 9:45
17	岸 玲子	札幌医科大学	成人保健-2 (4)	第2会場	12日 9:45~10:30
18	菅原 直毅	札幌医科大学	地域保健-2 (5)	第2会場	12日 10:30~11:25
19	深沢 華子	札幌医科大学	地域保健-2 (4)	第2会場	12日 11:25~12:10
20	長谷川伸作	道立衛生研究所	試験・検査 (3)	第3会場	12日 9:00~ 9:35
21	原田 正平	道立衛生研究所	試験・検査 (4)	第3会場	12日 9:35~10:20
22	小林 直道	札幌医科大学	食品保健 (3)	第3会場	12日 10:20~10:55
23	廣田 洋子	道保健環境部	健康教育 (5)	第3会場	12日 10:55~11:50

一般講演

11月11日(木)午前 第1会場

成人保健-1

9:10~10:05

座長 笹出 千秋(苫小牧保健所)

- 1 集検発見がん患者の追跡調査の取り組み-市町村保健婦へのアンケート調査から-
○藤原美樹、武田直子、今野信代、井幡住子、小柳うた子、清野由紀江、田村浩一(北海道対がん協会)
- 2 乳がん自己検診に関する看護教育の検討
○菅川智子、門間征子(札幌医科大学保健医療学部看護学)
- 3 浜中・厚岸・釧路町の機能訓練事業の試み
-理学療法士の参加と効果の観点から-
○伊藤敦子(浜中町役場) 堀ふじ子(厚岸町役場) 森 有紀(釧路町役場)
久米正志、白井茂樹(東芝林間病院) 荒井義章(町立厚岸病院)
- 4 函館市における訪問機能訓練事業を実施して-QOLの拡大がみられた事例の一考察-
○佐藤順子、竹内慎子、天羽悦子、山本由美子、齋藤佐知子、木立加津子、丹藤可奈子(市立函館保健所)
- 5 脳卒中終末期の医療費分析
○湯浅賢之、湯浅潤子(札幌医科大学医学部公衆衛生学) 前田信雄(札幌医科大学経済学) 高橋誠一(札幌大学経済学部)

11月11日(木)午前 第2会場

母子保健-1

9:15~10:10

座長 田中 宏之(網走保健所)

- 6 利き手と種々の生物学的属性との関連についての研究
○石田 明(旭川医科大学衛生学)
- 7 知能障害を合併する経直型脳性麻痺児の思春期終了時の発育現量値に関する予測方法
○佐藤秀紀、長谷川 聡、佐々木敏明、中嶋和夫(東日本学園大学)
石川成道(東京都立町田養護学校)
- 8 札幌市における新生児マス・スクリーニングの16年間の成績
○福士 勝、山口昭弘、扇谷陽子、三上 篤、荒井 修、清水良夫、菊地由生子(札幌市衛生研究所) 高杉信男(札幌市衛生局) 藤枝恵二(北海道大学医学部小児科) 工藤 亨(札幌医科大学医学部小児科) 荒島真一郎(北海道教育大学)
- 9 乳児発達健診を通しての保健・医療・福祉の連携について
○太田克美、山本長史、森田栄二、岡山 肇、館盛洋子、川島由香里(中標津保健所)
- 10 4か月児健診における経過観察児の1歳6か月までの追跡調査
○渡辺瑞美子、越中谷智恵子、関谷及子、田辺美紀、板谷みゆき、加藤悦子、田中和子(市立函館保健所)

11月11日(木)午前 第3会場

精神保健

9:15~10:10

座長 竹居田 和之(留萌保健所)

- 11 栗山町における早期痴呆スクリーニング・テストの試み
○柳村登志子、西村そよ子、清水耕策、田辺 等、藤枝俊儀、遠藤雅之
(道立精神保健センター) 笠山みつえ、酒井恵美子(栗山町役場)
- 12 鹿追町における在宅痴呆性老人への支援
-ダイケア「長寿の里ほかほかルーム」を通して-
○大野琴子、山本貴美子、鈴木英美子、木村由美子、高尾洋子、伊藤勝子
(鹿追町役場)
- 13 北海道における精神障害者のための居住施設の実態と今後の課題
-第2報 居住施設利用者へのアンケート調査を中心として-
○林 和幸、藤枝俊儀、吉野淳一、尾田和子、千歳よし子、木村 睦
(道立精神保健センター)
- 14 地域の精神保健活動における保健所の役割-共同作業所の設立にむけて-
○小林由美子、堀井礼子、三国ゆかり、吉田のみ、竹居田和之、大久保洋子
(留萌保健所) 石川良三(旭川保健所)
- 15 老人の健康状態-抑うつ程度を指標にして-
○竹居田和之(留萌保健所) 西 基、三宅浩次(札幌医科大学医学部公衆衛生学) 相田一郎(稚内保健所) 片岡保明(天塩保健所)

11月11日(木)午後 第1会場

地域保健-1

13:40~14:35

座長 羽田 明(北海道大学)

- 16 寝たきりに関する住民の意識調査
○金子聖司、井戸沼智美、竹内明子、沖野みゆき、大澤琢一、湯浅賢之
(静内保健所)
- 17 上川北部地域における救急医療状況の変遷
○横内 悟(名寄保健所) 佐古和廣、里 康光、久保田 空(名寄市立総合病院) 吉川紀雄(市立土別総合病院) 平野壽彦(土別保健所)
斉藤正一(上川北部消防事務組合) 片岡哲男(土別地方消防事務組合)
中村 稔(上川北部医師会)
- 18 看護学生の地域における実習のあり方の検討
○深沢華子、深沢圭子、加藤秋子(札幌医科大学保健医療学部看護学)
石塚恵子(所属なし)
- 19 宗谷地域における人口移動の状況について
○相田一郎(稚内保健所)
- 20 一般廃棄物に対する小学生の意識調査について
○定免昌臣、小野寺 野、中山 明(静内保健所) 日高次雄(千歳保健所)
工藤俊雄(室蘭保健所) 渡部恭大(標茶保健所) 渡辺芳久(浦河保健所)

地域保健—1

14:35~15:30

座長 横内 悟 (名寄保健所)

- 21 脳卒中患者等地域ケアシステムモデル事業の実施について(第1報)
○加藤優子(渡島保健所)北海道脳卒中患者等地域ケアシステム推進連絡協議会、道南ブロック7保健所(市立函館、木古内、森、八雲、江差、今金、渡島)道南ブロック各市町村
- 22 脳卒中患者等地域ケアシステムモデル事業の実施について(第2報)
—在宅療養者実態調査の報告—
○山形千都子(森保健所)北海道脳卒中患者等地域ケアシステム推進連絡協議会、道南ブロック7保健所(市立函館、木古内、森、八雲、江差、今金、渡島)道南ブロック各市町村
- 23 脳卒中患者等地域ケアシステムモデル事業の実施について(第3報)
—在宅療養者追跡調査の報告—
○吉崎和子(木古内保健所)北海道脳卒中患者等地域ケアシステム推進連絡協議会、道南ブロック7保健所(市立函館、木古内、森、八雲、江差、今金、渡島)道南ブロック各市町村
- 24 北海道における循環器疾患死亡の地域集積性について
○佐々木 哲、藤井 仁、山下貴正(釧路保健所)島田康裕(根室保健所)
- 25 北海道における循環器疾患死亡の社会、経済的要因について
○佐々木 哲、藤井 仁、山下貴正(釧路保健所)

11月11日(木)午後 第2会場

歯科保健—1

13:40~14:25

座長 日田 昇一(市立函館保健所)

- 26 フッ化物塗布を中心としたう蝕予防事業の推移
○花田日出夫、勝俣哲男(室蘭保健所)和田聖一、鈴木敏則、番平政勝(北海道保健環境部地域医療課)
- 27 う蝕予防事業の成果と今後の展望について—道内12保健所の結果から—
○花田日出夫、齋藤明美(室蘭保健所)山田 均、庄司昌代(旭川保健所)和田聖一、斗内千賀子(岩見沢保健所)羽田孝臣、山口直美(北見保健所)定岡正光、松田真美(帯広保健所)伊谷公男、沼田栄子(倶知安保健所)幸田玲子、浅野晴美(釧路保健所)山口昌子、竹原正忠(樺内保健所)前田恵子(深川保健所)恵波和子(渡島保健所)高田律子(千歳保健所)米田文江(網走保健所)
- 28 永久歯う蝕罹患傾向と要観察歯(CO)との関連について
—K町学童歯科健診結果('91~'92)より—
○大久保留加、前井繁樹、兼平 孝、谷 宏(北海道大学歯学部予防歯科学)和田聖一(岩見沢保健所)

- 29 知的障害者施設における歯肉炎罹患状態について
 一歯磨き行動とPMA index の関連から—
 ○高橋賢一、清井繁樹、竹原順次、中村公也、谷 宏（北海道大学歯学部
 予防歯科学）

栄 養

14:25~15:00 座長 原 美智子（天使女子短期大学）

- 30 遠軽町肥満教室の効果について（その1）
 ○北沢静江、阿部千明、加藤直子、塚田和代、藪 知美（遠軽町役場）
 近江孝典（遠軽保健所）竹内徳男（旭川医科大学公衆衛生学）
- 31 遠軽町肥満教室の効果について（その2）
 ○塚田和代、北沢静江、阿部千明、加藤直子、藪 知美（遠軽町役場）
 近江孝典（遠軽保健所）竹内徳男（旭川医科大学公衆衛生学）
- 32 北ドイツ在住若年女性と道民若年女性との皮下脂肪厚、体格及び健康意識の比較
 ○村松 宰（北海道大学医療技術短期大学部）J. W. Dudenhausen
 （ベルリン自由大学）

栄 養

15:00~15:35 座長 村松 宰（北海道大学）

- 33 肥満教室終了者の現在の食行動について
 ○菊池淳子、深谷令子（市立函館保健所）
- 34 献血により見出された貧血症者の食生活の検討
 ○原 美智子（天使女子短期大学）木本知子、中瀬俊枝、関口定美（北海
 道赤十字血液センター）千見寺希代子（市立名寄短期大学）本間 寛
 （道立衛生研究所）
- 35 住民の1日摂取食品数について
 ○笠井寛和、笹出千秋（苫小牧保健所）

11月11日（木）午後 第3会場

感 染 症

13:40~14:25 座長 本間 寛（道立衛生研究所）

- 36 溶連菌感染症患者由来人群レンサ球菌の血清型（1989~1992年）
 ○相川孝史、本間 寛、桜田教夫（道立衛生研究所）
- 37 腸管出血性大腸菌O157:H7による感染症例
 ○相川孝史、武士甲一（道立衛生研究所）小林健一（道立札幌北野病院）
 小椋裕之（道立江差病院）
- 38 散発性下痢症患者から検出されたサルモネラ
 ○相川孝史、亀山邦男、長谷川伸作、本間 寛（道立衛生研究所）

39 釧根地区におけるエキノコックス症に関する一般住民意識調査

○山本長史（中標津保健所）高橋博男（苫小牧保健所）上原雅夫（当別保健所）西島和秀（江別保健所）

感染症

14:25~15:00

座長 浜島 泉（札幌市白石保健所）

40 十勝における結核患者の現職復帰の状況

○山口 亮（本別・池田保健所）粟井是臣（広尾保健所）一戸 立（新得保健所）荒田吉彦、真木晃一（帯広保健所）

41 3歳児のBCG針痕数からみたBCG接種技術評価についての一考察

○吉田るみ、堀井礼子、小林由美子、三国ゆかり、大久保洋子、竹居田和之（留萌保健所）相田一郎（稚内保健所）蝦名文雄（美唄保健所）

42 函館市内高等学校で発生した結核集団感染

○細田よし子、鎌田 賢（市立函館保健所）大島信一（大島内科呼吸器科）安田憲也、今井純生、水谷保幸（市立函館保健所結核診査協議会）

感染症

15:00~15:45

座長 相川 孝史（道立衛生研究所）

43 北海道における感染症サーベイランス週報の検討

○木間 寛、伊東拓也、沢田春美、長谷川伸作、野呂新一、相川孝史（道立衛生研究所）

44 北海道におけるインフルエンザ1992年度の流行を中心として一

○野呂新一、国府谷よし子、木間 寛（道立衛生研究所）

45 C型肝炎などの地域における動向

○浜島 泉（札幌市白石保健所）

46 三種混合ワクチン接種児の親の意識調査

—平成5年度中標津町におけるアンケート調査より—

○柏川麗子、白金久美子（中標津町役場）川口真男（町立中標津病院）山本長史、館盛洋子（中標津保健所）

11月12日（金）午前 第1会場

母子保健—2

9:00~9:45

座長 石田 明（旭川医科大学）

47 なかよし教室—1歳6か月健康診査事後教室—を実施して

○手小習恵美、亀田淑子、樺手由美子、山本りつ子、白川幸子、生藤浩子、泉澤賢恵、田澤昌子、島田雅子（苫小牧市役所）佐々木 登（所属なし）

48 白老町における育児サークルの実践報告 第1報—自主的継続へむけた支援—

○庄司尚代、坂東道子、高島恵子、柴田亜弥、河村一恵、土生井さちよ（白老町役場）竹内徳男（旭川医科大学公衆衛生学）

- 49 白老町における育児サークルの実践報告 第2報—自主的継続へむけた支援—
○土生井さちよ、坂東道子、高島恵子、庄司尚代、柴田亜弥、河村一恵
(白老町役場) 竹内徳男(旭川医科大学公衆衛生学)

- 50 母親学級に先輩ママとの交流を取り入れて
○石崎朋子、佐藤治江、山田小夜子、佐藤幸恵、工藤千歳、須田千世(斜
里町役場)

母子保健—2

9:45~10:40

座長 後藤 良一(千歳保健所)

- 51 保健所における小児肥満予防教室の効果的運営について
○三国久美、工藤禎子、深山智代(東日本学園大学看護福祉学部)
笠井寛和、金本絹子、中村智子、笹出千秋(苫小牧保健所)
- 52 児童生徒の健康に及ぼすテレビゲームの影響
○池田聡子、佐伯彰子、萩野哲男、笹井優希、永井由紀、林 毅、楡垣
長斗、前田忠朗、金子高久、三宅浩次(札幌医科大学医学部公衆衛生学)
- 53 3歳児肥満追跡調査結果報告
○片岡茂之(旭川保健所)川島美鈴、齊藤三鈴(名寄保健所)山崎 映、
油谷千恵子(士別保健所)川尻峰子(富良野保健所)西村陽治(当別
保健所)片山政敏(但知安保健所)岸 知子(網走保健所)本多美由紀
(深川保健所)大見広規(北見保健所)
- 54 三歳児健康診査における低身長児をめぐる問題点
○川上 綾、大西章恵、古澤千枝子、柴田紀世美、山田容子、村上くみ、
原田千恵利、大見広規、妹尾秀雄(北見保健所)
- 55 学童期の肥満度推移について
○大見広規(北見保健所)奥野晃正、伊藤善也、鈴木直己(旭川医科大学
小児科)常通佳子(北海道教育大学附属旭川中学校)井上一男、
片岡茂之(旭川保健所)

歯科保健—2

10:40~11:25

座長 和田 聖一(岩見沢保健所)

- 56 日高地域における寝たきり老人等の歯科保健に関する実態調査
○金山貴子、金子聖司、竹内明子、大澤諒一、湯浅資之(静内保健所)
見玉博貴(浦河保健所)村井一広(八雲保健所)
- 57 戸井町成人歯科検診の結果から
○鈴木利矢子、小林慧子、武田静香(戸井町役場)恵波和子(渡島保健所)
岩井祐司(戸井町立歯科診療所)
- 58 成人歯科保健の現状について
—成人歯科保健対策システム化検討事業報告—
○竹原正恵、山口昌子、相田一郎(稚内保健所)山田 均(旭川保健所)
鈴木敏則、和田聖一(北海道保健環境部地域医療課)本多丘人(北海道
大学歯学部予防歯科学)

- 59 中頓別町における成人歯科保健対策について—8020さわやか検診を実施して—
 ○前田冷子、山田美緒子、磯木由紀江（中頓別町役場）矢口敦久（中頓別町立歯科診療所）竹原正恵、長谷川俊美、山口昌子、相田一郎（稚内保健所）本多丘人（北海道大学歯学部予防歯科学）

歯科保健—2

11:25~12:10

座長 花田 日出夫（室蘭保健所）

- 60 妊婦の歯口清掃について—母親学級におけるアンケート調査より—
 ○久米田万里、日田昇一（市立函館保健所）
- 61 1歳6か月児および3歳児のう蝕有病率の推移—過去10年間の政令市、全道、全国との比較—
 ○和田聖一、鈴木敏則（北海道保健環境部地域医療課）日田昇一（市立函館保健所）中村悦子（小樽市保健所）遠藤雅夫（札幌市中央保健所）
- 62 函館市における3歳児のう蝕罹患状況と1歳6か月児健康診査の影響
 ○日田昇一、久米田万里（市立函館保健所）
- 63 アンケートにみる1歳6か月児の母親像—成人歯科推進事業より—
 ○中村悦子、藤川泰恵、林田牧子、山本 稔（小樽市保健所）

11月12日（金）午前 第2会場

成人保健—2

9:00~9:45

座長 神山 昭男（北海道大学）

- 64 基本健診の集計及び評価方法に関する全道実態調査
 ○吉田浩二（富良野保健所）相田一郎（稚内保健所）
- 65 高校生の高齢者や障害者の保健福祉に関する意識調査
 ○萩野 司、岸 玲子、三宅浩次（札幌医科大学医学部公衆衛生学）
- 66 高齢者のソーシャルサポートおよびネットワークの現状と健康状態について（第2報）大都市における70歳老人対象の標本調査から
 ○江口照子、岸 玲子、三宅浩次（札幌医科大学医学部公衆衛生学）
 笹谷春美（北海道教育大学社会学）矢口孝行（夕張市社会福祉協議会）
- 67 高齢者のソーシャルサポートの現状と健康状態について（第3報）前期高齢者と後期高齢者の比較（鷹栖町における調査）
 ○岸 玲子、江口照子、三宅浩次（札幌医科大学医学部公衆衛生学）
 前田信雄（札幌医科大学経済学）

成人保健—2

9:45~10:30

座長 岸 玲子（札幌医科大学）

- 68 事業所検診の精度向上を目指して—指尖脈波測定を試み—
 ○岡田 満、川見利津子、齊藤幸代、大館弘幸、松本弘子、田村正秀（美瑛保健所）

69 事業所検診における左室肥大者の諸検査値

○内田佳子、粟井是臣（広尾保健所）

70 短期大学学生の健康診断結果（第一報）

○大日向輝美、丸山知子、稲葉佳江、門間征子、坪 由香、浦沢价子
（札幌医科大学保健医療学部看護学）

71 死亡小票の検討—主として心不全について—

○笹出千秋、下岡香奈子、成田修一、中村智子（苫小牧保健所）
中川清志（岩見沢保健所）

地域保健—2

10:30~11:25

座長 菅原 直毅（札幌医科大学）

72 市町村保健計画策定の試み 第1報—市町村の立場から—

○佃 昌子、石田富美子、園田由美子、斉藤恵理、渡辺浩美、星 真奈美
竹内美恵、東 信市（門別町役場）竹内明子、眞鍋琴江、百々瀧いづみ
金山貴子、湯浅賢之（静内保健所）

73 市町村保健計画策定の試み 第2報—保健所の立場から—

○竹内明子、眞鍋琴江、百々瀧いづみ、金山貴子（静内保健所）
石田富美子、園田由美子、佃 昌子、斉藤恵理、渡辺浩美、星 真奈美
竹内美恵、東 信市（門別町役場）湯浅賢之（静内保健所）

74 釧根地区における優生保護統計に関する検討

○大角見弘（釧路保健所）竹内徳男、福山裕三（旭川医科大学公衆衛生学）

75 パソコンを利用した健康情報の効果的活用—システムの概要—

○竹内徳男、福山裕三（旭川医科大学公衆衛生学）高垣正計（樺広保健所）

76 パソコンを利用した健康情報の効果的活用—温泉と健康—

○高垣正計（樺広保健所）竹内徳男、福山裕三（旭川医科大学公衆衛生学）

地域保健—2

11:25~12:10

座長 深沢 華子（札幌医科大学）

77 在宅医療推進モデル事業について 第4報—事業実施概要—

○古野 壽、深津恵美、佐藤修子、高橋慶子、中村順子、岡田連恵、今井
良子、杉原宏典、中村秀恒、花田日出夫、服部慎之、藤原哲男（室蘭
保健所）工藤深雪（北海道保健環境部成人保健課）竹尾和善（稚内
保健所）佐藤直樹（苫小牧保健所）堀川正己（八雲保健所）斎藤修弥、
足永 武（室蘭・登別市在宅ケア検討委員会）

78 在宅医療推進モデル事業について 第5報—教室内容—

○佐藤修子、鷺谷香世子、松川正枝、小椋裕子、濱 由香里、深津恵美
高橋慶子、中村順子、岡田連恵、今井良子、古野 壽、杉原宏典、中村
秀恒、花田日出夫、服部慎之、藤原哲男（室蘭保健所）工藤深雪（北海道
保健環境部成人保健課）竹尾和善（稚内保健所）佐藤直樹（苫小牧保健
所）堀川正己（八雲保健所）斎藤修弥、足永 武（室蘭・登別市在宅ケア
検討委員会）

- 79 在宅医療推進モデル事業について 第6報-訪問指導・看護事業 その1- 個別品受
 ○中村順子、松川正枝、小椋裕子、濱 由香里、深津恵美、岡田達恵
 今井良子、吉野 壽、杉原宏典、中村秀恒、花田日出夫、服部禎之
 勝保哲男（室蘭保健所）佐藤由香里（旭川高等看護学院）工藤深雪
 （北海道保健環境部成人保健課）竹尾和善（稚内保健所）佐藤直樹（苫小
 牧保健所）堀川正己（八雲保健所）斎藤修弥、足永 武（室蘭・登別市在
 宅ケア検討委員会）
- 80 在宅医療推進モデル事業について 第7報-訪問指導・看護事業 その2-
 ○深津恵美、松川正枝、小椋裕子、濱 由香里、佐藤修子、高橋麗子
 中村順子、岡田達恵、今井良子、吉野 壽、杉原宏典、中村秀恒
 花田日出夫、服部禎之、勝保哲男（室蘭保健所）佐藤由香里（旭川高等看
 護学院）工藤深雪（北海道保健環境部成人保健課）竹尾和善（稚内保健所）
 佐藤直樹（苫小牧保健所）堀川正己（八雲保健所）斎藤修弥、足永 武
 （室蘭・登別市在宅ケア検討委員会）

11月12日（金）午前 第3会場

試験・検査

9:00~9:35

座長 長谷川 伸作（道立衛生研究所）

81 家庭浴槽水中の微生物相

○吉田 忠、豊島琴恵（北海道栄養短期大学）

82 臨床微生物検査外部精度管理の現状と問題点

-1990~92年北海道衛生検査所外部精度管理調査から-

○長谷川伸作、亀山邦男、相川孝史、本間 寛（道立衛生研究所）

83 消毒剤の各種浴用剤に与える影響

○渡部紀勝、浦嶋幸雄、大谷 崇、菊地由生子（札幌市衛生研究所）

試験・検査

9:35~10:20

座長 原田 正平（道立衛生研究所）

84 北海道の小児における尿中ヨウ化物イオン濃度の地域差の検討

○原田正平、市原 侃、新井純理、本間 寛（道立衛生研究所）

85 HPLC (FL) による鶏肉中残留セルフエー剤9種の一斉分析について

○河合正晴、木原敏博、西尾香奈子、久保下 誠、佐藤 稔、大谷 崇
 菊地由生子（札幌市衛生研究所）

86 基本健康診査における液状試薬の有効性について

○西方敏之、松本英康、鈴木文彰、穴戸敦子（釧路保健所）島田康裕（根
 室保健所）

87 北海道における神経芽細胞腫マスキリーニング発見例について

○一宮久恵、田中稔泰、佐々木俊雄、一宮陽一（）北海道薬剤師会
 公衆衛生検査センター）石川順一（北海道大学医学部小児科）
 工藤 亨（札幌医科大学医学部小児科）岡 敏明（旭川医科大学小児科）

食品保健

10:20~10:55

座長 小林 宣道 (札幌医科大学)

88 「中心温度の測定」による食中毒事件の原因究明について

○吉津智史、中野江身子、中川利哉、荆木義治、漆崎 紗、田村登輝子
(札幌市中央保健所)

89 食中毒情報システムについて

○小林 毅、荒井 修、大木忠士、大森 茂、白石由美子、清水良夫、
菊地由生子 (札幌市衛生研究所)

90 ホクテボイル製品の衛生対策について

○荒谷 忍、小林正幸、虻川 裕 (森保健所) 富士元祥二 (岩内保健所)

健康教育

10:55~11:50

座長 廣田 洋子 (道保健環境部)

91 家庭看護普及教室の実施からみた保健・福祉の連携

○星賀千鶴子、齊藤幸代、川見利津子、佐藤法子、松本弘子、田村正秀
(美瑛保健所) 中川直紀 (美瑛市福祉事務所) 小松靖子、吉田みどり
(美瑛市保健センター) 大内高夫、林 芳治 (美瑛市社会福祉協議会・
在宅老人デイサービスセンター)

92 小樽市における酒害者家族教室のあり方を考える

○成田紀子、水門ゆかり、藤井千恵子、廣田英夫、山本 稔 (小樽市
保健所) 清水耕策、田辺 等 (道立精神保健センター)

93 禁煙相談 (禁煙 110番) に見るタバコの悩み

○廣田洋子、渡部朝暉、長岡美津 (北海道保健環境部成人保健課)
北海道禁煙週間実行委員会

94 健康づくり教室を実施して一住民の自主的活動をめざして一

○橋本久美子、船水さかえ、加藤美子、深谷令子、越中谷和枝 (市立函館
保健所)

95 アルコールミーティングの経過と課題ー保健婦の関わりの変化からー

○阿部由美子、坂本陸子、植村かよ子、成田修一、笹出千秋 (苫小牧保健
所) 小島恵一 (植苗病院)